

ユニットバス・シンドローム (2004)

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 75分

初公開日 2005/07/16

公開情報 リュックサックマン

【解説】

デビュー短編映画「きれいにする事からはじめよう。」が国内外で評判を呼んだ注目の若手監督山口智の初長編監督作品。生と死をテーマに、別れた彼女が忘れられない男が、この世に未練を残す少女の幽霊との奇妙な交流を通して自分がこの世に存在する意味を問い直していく姿を繊細なタッチで描く。

別れた彼女のことが忘れられず、ユニットバスの天井裏に彼女との思い出を大切に隠し持っている男フジモト。友人のダイスケの家で行なわれた失恋パーティでも、ついユニットバスの天井裏をのぞき込んでしまう。するとそこには、別れた彼女にそっくりなシノハラという少女が座っていた。彼女はなんと、数年前にその部屋で自殺した幽霊だった。過去に未練があるという彼女の痛切な思いを聞きながら、フジモトは別れた彼女への思いを重ねていく。やがて2人は、そんな自分たちの気持ちを確認するかのようにある行動に出るのだった…。

【クレジット】

監督	山口智
プロデューサー	平林勉
脚本	山口智
撮影	多田正悟
美術	小川奈緒子
編集	山口智
音楽	上野和徳
録音	森元智典
出演	山中崇
	勝俣幸子
	諫山幸治
	大櫛江里加
	藤原よしこ
	小野ゆたか
	高橋かすみ
	志賀廣太郎